

虐殺の現場を歩く フィールドワーク -1

2023年 2月25日 (土) (雨天でも実施)

- ◆ 集合 9:40 京成電鉄 押上線八広駅 (改札を出たところ)
 - ◆ 学習会 (駅から徒歩 2 分の場所の「ほうせんかの家」 = 墨田区八広 6-31-8)
 - 昼食 12:00 (天気が良ければ河川敷で。 昼食は各自持参して下さい)
- ◆ フィールドワーク 13:00 ～ 16:00 ごろ JR 亀戸駅で解散
 - 韓国・朝鮮人殉難者追悼碑 → 旧四ツ木橋(虐殺現場) → 遺骨仮埋葬現場
 - [京成押上線八広駅→都営浅草線蔵前駅] → 横網町公園・東京都慰霊堂・朝鮮人犠牲者追悼碑・復興記念館 → 旧御蔵橋 → [JR 総武線両国→亀戸]
 - 旧亀戸警察署跡→赤門浄心寺 (亀戸事件犠牲者之碑)

- ◆ 案内 西崎 雅夫さん (一般社団法人 ほうせんか理事)
 - ★ 募集 13人まで (会場の関係で人数制限アリ)
 - ★ 参加費 (資料代など) 1,300円
- ◆ 企画・申込先 gq2g2vdd@vanilla.ocn.ne.jp (竹内)



特別連続講座「虐殺100年の現在地
～歩いて考える関東大震災」の
フィールドワーク・第1回です。
長年にわたって地道に聞き取りを重ね、『関東大震災朝鮮人虐殺の記録：東京地区別1100の証言』（現代書館）や、『証言集 関東大震災の直後 朝鮮人と日本人』（ちくま文庫）などの本もある西崎雅夫さん（一般社団法人ほうせんか理事）にお話と案内をお願いしました。
殺された人びとに思いを馳せ、心に刻む時間になりますように…。

